

豊川市 議会だより

No. **209**
令和6年6月1日



TOPICS

- P. 2** 新しい市議会の構成、決まる
- P. 4** 6年度一般会計予算を可決！
過去最大の予算で諸課題に対応
- P. 9** 代表、一般質問で14人が市政を問う
- P.15** 委員会の行政視察報告

表紙写真

- 初夏のときめき（東曙町）
- 令和元年6月26日撮影
加藤甲子雄（東曙町）

表紙写真を一般募集しています。
詳しくは裏表紙をご覧ください。

新しい市議会の構成が決まりました

議長をはじめとする新しい役割が決まりました。



議会選出監査委員
柴田 訓成



副議長
神谷 謙太郎

本会議の議席

議長
演壇

松下 松井 北澤 鈴木 質問席 中村太 深谷 遠山 林
奥澤 佐々木 木本 加藤 柴田訓 中村浩 倉橋 八木
野本 柴田輝 堀内 早川 星川 神谷 井川 中川 佐藤 安間
今泉 中村直 富田 山本

就任あいさつ

この度、豊川市議会議長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いです。

市議会の皆さんと共に、豊川市の発展や、安心・安全で幸せに暮らすことができるようにするため、諸課題の解決に取り組んでまいります。

市民の皆さんの声にしっかり耳を傾け、「市民の皆さんの疑問を納得に、不安を安心に」つなげ、信頼される議会を目指し、その職責を誠心誠意全うしていきたいと思っております。

市議会に対しまして、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議長
柴田 輝明

議会運営委員会

委員長 野本 逸郎
副委員長 井川 郁恵
委員 八木 月子、加藤 典子、木本 朗善、奥澤 和行、佐藤 郁恵、星川 博文、堀内 重佳

政策課題調査特別委員会

委員長 早川 喬俊
副委員長 佐々木和美
委員 遠山 剛、深谷 崇允、中村 太治、鈴木 佳孝、倉橋 英樹、柴田 訓成、加藤 典子、木本 朗善、佐藤 郁恵、星川 博文、堀内 重佳、中村 直巳

会派

■とよかわ未来(20人)

深谷 崇允、中村 太治、鈴木 佳孝、北澤 伸道、松井 俊満、松下 和司、加藤 典子、木本 朗善、佐々木和美、奥澤 和行、神谷謙太郎、星川 博文、早川 喬俊、堀内 重佳、柴田 輝明、野本 逸郎、山本 和美、富田 潤、中村 直巳、今泉 淳乙

■公明党市議団(3人)

柴田 訓成、中川 雅之、井川 郁恵

■日本共産党豊川市議団(2人)

安間 寛子、佐藤 郁恵

■清廉の会(2人)

八木 月子、倉橋 英樹

■1人会派(3人)

林 正子、遠山 剛、中村 浩之

委員会

豊川市議会には、「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」があります。
各委員会の役割については、14ページをご覧ください。

常任委員会

◎委員長・○副委員長

総務委員会



倉橋 英樹、富田 潤、佐藤 郁恵、北澤 伸道
柴田 輝明、◎木本 朗善、○堀内 重佳、柴田 訓成

所管

- 危機管理課
- 企画部 秘書課、企画政策課、元気なとよかわ発信課、情報政策課
- 総務部 行政課、人事課、契約検査課
- 財務部 財政課、財産管理課、市民税課、収納課、資産税課
- 消防本部 総務課、予防課、通信指令課、消防署
- 他の委員会の所管に属さない事項

福祉委員会



八木 月子、中川 雅之、神谷謙太郎、鈴木 佳孝
安間 寛子、◎加藤 典子、○遠山 剛、中村 直巳

所管

- 福祉部 地域福祉課、障害福祉課、介護高齢課、保険年金課
- 子ども健康部 子育て支援課、保育課、保健センター
- 市民病院 診療局、診療技術局、看護局、事務局（庶務課、医事課、経営企画室）ほか

市民文教委員会



深谷 崇允、松下 和司、早川 喬俊
林 正子、◎奥澤 和行、○星川 博文、井川 郁恵

所管

- 市民部 市民課、市民協働国際課、人権生活安全課、文化振興課、一宮支所、音羽支所、御津支所、小坂井支所
- 教育委員会 庶務課、学校教育課、生涯学習課、スポーツ課、学校給食課、中央図書館

産業建設委員会



今泉 淳乙、野本 逸郎、松井 俊満
中村 浩之、◎佐々木和美、○山本 和美、中村 太治

所管

- 産業環境部 企業立地推進課、農務課、商工観光課、環境課、清掃事業課
- 建設部 道路河川管理課、道路建設課、建築課
- 都市整備部 都市計画課、市街地整備課、公園緑地課、区画整理課
- 上下水道部 経営課、水道整備課、下水整備課

令和6年3月定例会

会期 2月21日～3月21日(30日間)

6年度予算をはじめとした46議案のほか、同意3件、報告2件が提出されました。そのほか、請願4件、決議1件を審議しました。

また、14人が代表・一般質問を行いました。

3月定例会の会期日程

マークの日は録画配信があります。



©イナリン

2月21日 本会議 開会 マーク 会期の決定、予算案大綱説明、市からの議案の提案説明など

2月28日 本会議 代表質問・一般質問 マーク 14人の議員が市政について質問

2月29日 本会議 一般質問 マーク

3月1日 本会議 一般質問 マーク

3月5日 本会議 中日 マーク 議案に対する質疑、議案の委員会付託（審査を各常任委員会へ振り分け）、一部の議案の採決

3月8日 福祉委員会・総務委員会

3月11日 市民文教委員会・産業建設委員会

3月13日、14日、15日、18日 予算特別委員会

3月21日 本会議 閉会 マーク 委員会の委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決

付託議案・請願の審査、所管事務調査
審査では、委員会としての賛否などを決定

P.14



開会日の
録画配信



中日の
録画配信



閉会日の
録画配信

議案審議



6年度の

一般会計予算を可決

だリン☆



©いなりん

3月13日から15日、18日の4日間、予算特別委員会を開催し、一般会計・特別会計・企業会計について、予算案が適正なものであるかを審査しました。

一般会計の審査内容や予算概要の一部を紹介します。

A

Q

公明党市議団

民生費が最も増加しているが、その動向は、増加した主な要因は、扶助費における児童手

いをそのままに、マニフェストの実現に向けて多くの課題に対応する予算である。

A Q

とよかわ未来

6年度予算の認識は。

物価高騰対策、激甚化・頻発化する大雨などの自然災害、交通安全対策など、市民の安全・安心に向けた取り組みを推進しつつ、市長2期目のマニフェスト工程計画や、第6次総合計画の重点施策等に対応するための積極的な編成を行った。市制80周年の勢

当の拡充や、子ども医療費の通院医療費に係る助成対象の拡大などによるものである。民生費の予算額に対する構成比では、平成29年度以降は常時40%を超えている。扶助費の増加や放課後児童健全育成事業など、様々な社会的支援策により、増加が続いている。



冠水が想定される箇所に監視カメラを設置

過去最大！

一般会計 723億7000万円

総括質疑を行った各会派の主な質疑・答弁

予算特別委員会

日本共産党豊川市議団

Q 公共施設の統廃合について、6年度の本庁舎等整備事業の内容は。

A 本庁舎等整備に向けた基本計画を策定し、合併推進債の活用条件である、新本庁舎及び北庁舎大規模改修の基本・実施設計業務に着手する。また、新分庁舎整備の基本・実施設計業務を行い、庁舎機能の一体的な整備を行う。この事業により、分散している上下水道部、教育委員会などの機能集約を図っていく。

清廉の会

Q 男女共同参画の取り組みは。

A 女性の就職応援セミナーとしてエンパワーメント講座、LGBTQを知る基礎セミナー、高校生向けのデートDV防止研修会等の実施や、情報紙「ゆい」の年間2回の発行を予定している。また、フェミニストカウンセラーが対応する女性悩みごと相談事業を実施する。

※会派別賛否の状況については、7～8ページの議決状況の一覧でご確認ください。

第2号議案

原案可決

6年度一般会計予算

本会議で行われた
討 論

賛成

市民ニーズを踏まえ、市が直面する諸課題に対応している

6年度予算では、雇用の創出等の人口増施策において、新規工業団地の整備に向けた土地利用計画の修正に取り組み、高校3年生世代までの通院医療費、保育園・幼稚園等に通う児童の給食費の無料化を実施するほか、次世代自動車購入への補助を新たに実施することとしている。

また、一宮地区の公共施設再編のための実施設計、市役所本庁舎等の整備に向けた基本計画の策定等により、行財政運営の適正化・効率化を進めるなど、市長マニフェストの着実な推進を念頭に置いた積極的な編成となっている。

反対

大型公共事業ではなく、市民の命や暮らしを大切に
する事業へ転換すべき

・市民生活に寄り添った予算は微々たるもので、大型公共事業の目白押しである。不要不急の大型公共事業に代わり、小中学校体育館へのエアコン設置、小中学校給食費の無償化、福祉タクシー券の拡充等を優先すべきと考える。

・議員報酬を上げていいのか、また、設楽ダムへの負担金は、ダムの工期が延長され、いつまで市民の税金を使わなければならないのか、歩みを止める勇気も必要である。また、とよかわボランテイア・市民活動センターの相談事業は、ボランテイアセンターウイズで十分対応できる。男女共同参画センターなど、市民サービスに配慮した窓口を検討してもよいと思う。

可決した6年度一般会計予算に対し、**附帯決議**を提出

附帯決議とは、可決した議案に対し、議会としての意見や要望など、議会の意思を表明するものです。今議会では、下記の附帯決議を提出し、可決しました。

決議第1号 第2号議案 令和6年度豊川市一般会計予算に対する附帯決議

この度の令和6年度豊川市一般会計予算において、10款5項2目体育施設費に指定管理料が計上されている。

このことに対し、予算特別委員会の質疑の中で指定管理者が任意で行う自主事業による収入と、市からの施設管理業務として行うもののうち教室開催業務による収入を区別することが容易でないことが判明した。指定管理者制度は民間のノウハウを活かす面もあるが、受け取り方によっては、制度の目的の一つである行政コストの縮減に結びつくのか大いに疑問である。

よって、下記の事項について取り組んでいくよう強く求めるものである。

記

- 一、指定管理者公募要領や指定管理者による管理運営に係る基本協定書などにおいて、自主事業と本業務の取り扱いの整合性を早急に図ること。
- 一、指定管理者制度の目的を改めて認識し、公募によらない指定管理者の状況についても必要により検討を行うこと。

請願を審査しました

請願とは、市政等についての要望を文書で申し述べるもので、提出する場合は議員の紹介が必要です。所管の委員会で審査し、本会議で採決を行いました。



☞本会議での討論（動画）はこちらからご覧ください。

請願第4号～請願第6号 豊川海軍工廠被爆80周年記念事業に関する請願

全て不採択

※「豊川海軍工廠被爆80周年記念事業に関する請願」として提出された一つの請願について、請願事項を委員会の所管ごとに3つに分割し、請願第4号から請願第6号として審査を行いました。

【請願者】「平和都市とよかわ」を考える市民グループ 世話人 野本弘幸 はじめ7名

【請願の要旨】

2025年（令和7年）には被爆80周年を迎えます。豊川市が18万都市に成長した今日が、当時の軍需工場で最大の2700余名の犠牲の上に成り立っていることを決して忘れてはなりません。新たな歴史に刻んでいくことの重要性を考え、以下請願します。

請願事項

- ・80周年記念誌の発行 → 市民文教委員会（請願第5号）
- ・諏訪墓地跡地の歴史公園化 → 産業建設委員会（請願第6号）
- ・平和公園等にモニユメントの建設 → 市民文教委員会（請願第5号）
- ・記念講演として広島原爆資料館館長か立命館大学
国際平和ミュージアム館長等、著名人の講演 → 総務委員会（請願第4号）
- ・全体を通して市民参加できる体制
募金、ふるさと納税の活用等も取り入れていくこと → 総務委員会（請願第4号）

請願第7号 フロイデンホールを安全に利用できるよう求める請願

不採択

【請願者】とよかわ親子合唱団たけのこ 代表 藤田百合子

【請願の要旨】

フロイデンホール前の駐車場内とホール建物への道を照らす照明がなく、夜には真っ暗になる状況下で、昨年、団員が転倒し大ケガをする事故が起きました。利用者が安全に安心して音楽や文化芸術を楽しむことができるよう、照明を設置してください。

→ 市民文教委員会

ライブ中継・録画配信を行っています！

本会議の様子は、インターネットでの中継及び配信を行っています。ぜひご利用ください。



上の二次元コードからアクセスできます。
通信料は利用者負担です。

豊川市議会 議会中継

会議名一覧

議員名一覧

表示設定

動作環境

令和6年第1回定例会 - 3月5日 中日

発言内容

開議、会議録署名議員の指名、委員会付託、採決議案（質疑、討論、表決）、提案説明（【第42号議案、第43号議案、請願第4号～請願第7号】質疑）、委員会付託

再生

ここをクリック

会議名一覧へ戻る

▲お知らせ

議決状況の一覧

■2月臨時会 ○賛成 ×反対



☞ホームページ
(議案の内容)
はこちら

2月5日に開催され、エネルギーや食料品などの物価高騰による負担増を踏まえた低所得世帯に対する給付金を早急に支給するため、補正予算を可決しました。

未来一とよかわ未来(19) 公明一公明党市議団(3) 共産一日本共産党豊川市議団(2) 清廉一清廉の会(2) 無会派一一人会派(3)
※()内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議 案 名	付託 委員会	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
		未 来	公 明	共 産	清 廉	無会派	
議案1 5年度一般会計補正予算(第8号)	—	○	○	○	○	○	可決
報告1 変更契約の締結に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告

報告1については、報告のみで採決はありません。



☞ホームページ
(議案の内容)
はこちら

■3月定例会 ○賛成 ×反対 (請願は、○は採択、×は不採択です。)

未来一とよかわ未来(19) 公明一公明党市議団(3) 共産一日本共産党豊川市議団(2) 清廉一清廉の会(2) 無会派一一人会派(3)
※()内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議 案 名	付託 委員会	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
		未 来	公 明	共 産	清 廉	無会派	
議案2 6年度一般会計予算	予算特別	○	○	×	×	○×	可決
議案3 6年度東三河都市計画事業豊川西部土地区画整理事業特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案4 6年度東三河都市計画事業豊川駅東土地区画整理事業特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案5 6年度公共駐車場事業特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案6 6年度国民健康保険特別会計予算	予算特別	○	○	×	○	○×	可決
議案7 6年度後期高齢者医療特別会計予算	予算特別	○	○	×	○	○×	可決
議案8 6年度土地取得特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案9 6年度一宮財産区管理事業特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案10 6年度赤坂財産区管理事業特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案11 6年度長沢財産区管理事業特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案12 6年度萩財産区管理事業特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案13 6年度水道事業会計予算	予算特別	○	○	×	○	○×	可決
議案14 6年度下水道事業会計予算	予算特別	○	○	×	○	○×	可決
議案15 6年度病院事業会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	可決
議案16 5年度一般会計補正予算(第9号)	—	○	○	×	○	○×	可決
議案17 5年度公共駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	可決
議案18 5年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	—	○	○	○	○	○	可決
議案19 5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	—	○	○	○	○	○	可決
議案20 5年度水道事業会計補正予算(第4号)	—	○	○	○	○	○	可決
議案21 市職員定数条例の一部改正	総務	○	○	○	○	○	可決
議案22 市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給に関する条例及び市長等の給与に関する条例の一部改正	総務	○	○	×	×	○×	可決
議案23 市特別職の職員で非常勤のものの報酬額及び費用弁償額並びにその支給に関する条例の一部改正	総務	○	○	○	○	○	可決
議案24 市職員給与条例等の一部改正	総務	○	○	○	○	○	可決
議案25 市職員退職手当支給条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
議案26 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決

議 案 名	付託 委員会	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
		未 来	公 明	共 産	清 廉	無会派	
議案 27 ゆうあいの里条例の一部改正	福祉	○	○	○	○	○	可決
議案 28 御津福祉保健センター条例の一部改正	福祉	○	○	○	○	○	可決
議案 29 児童福祉法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく過料に関する条例及び児童発達相談センター条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
議案 30 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
議案 31 遺児の育成をはかる手当条例及び市営住宅条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
議案 32 空家等対策協議会条例及び空家等の適切な管理に関する条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
議案 33 漁港管理条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
議案 34 手数料条例の一部改正（建設部関係）	産業建設	○	○	○	○	○	可決
議案 35 手数料条例の一部改正（消防本部関係）	総務	○	○	○	○	○	可決
議案 36 病院事業の設置等に関する条例の一部改正	福祉	○	○	○	○	○	可決
議案 37 病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正	福祉	○	○	○	○	○	可決
議案 38 消防団員等公務災害補償条例の一部改正	総務	○	○	○	○	○	可決
議案 39 市道路線の認定	—	○	○	○	○	○	可決
議案 40 南部学校給食センター蒸気配管更新等工事請負契約の締結	—	○	○	○	○	○	可決
議案 41 新市基本計画の変更（豊川市・小坂井町）	総務	○	○	×	○	○×	可決
議案 42 市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	総務	○	○	○	○	○	可決
議案 43 市税条例の一部改正	総務	○	○	○	○	○	可決
議案 44 ５年度一般会計補正予算（第 10 号）	—	○	○	○	○	○	可決
議案 45 ５年度東三河都市計画事業豊川西部土地区画整理事業特別会計補正予算（第 1 号）	—	○	○	○	○	○	可決
議案 46 ５年度国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	—	○	○	○	○	○	可決
議案 47 下ノ郷排水機場ポンプ用エンジン等整備工事請負契約の変更	—	○	○	○	○	○	可決
請願 4 豊川海軍工廠被爆 80 周年記念事業に関する請願	総務	×	×	○	○	○×	不採択
請願 5 豊川海軍工廠被爆 80 周年記念事業に関する請願	市民文教	×	×	○	○	○×	不採択
請願 6 豊川海軍工廠被爆 80 周年記念事業に関する請願	産業建設	×	×	○	○	○×	不採択
請願 7 フロイデンホールを安全に利用できるよう求める請願	市民文教	×	×	○	○×	○×	不採択
同意 1 教育委員会の委員の任命同意	—	○	○	○	○	○	同意
同意 2 監査委員の選任同意	—	○	○	○	○	○	同意
同意 3 教育長の任命同意	—	○	○	○	○	○	同意
報告 2 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告
報告 3 変更契約の締結に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告
決議 1 ６年度一般会計予算に対する附帯決議	—	○	○	棄権	棄権	○棄権	可決

報告 2、3 については、報告のみで採決はありません。



☞ホームページ
（議案の内容）
はこちら

■5月臨時会 ○賛成 ×反対

未来一とよかわ未来（19） 公明一公明党市議団（3） 共産一日本共産党豊川市議団（2） 清廉一清廉の会（2） 無会派一人会派（3）
※（ ）内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議 案 名	付託 委員会	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
		未 来	公 明	共 産	清 廉	無会派	
議案 48 ６年度一般会計補正予算（第 1 号）	—	○	○	○	○	○	可決
議案 49 水道事業給水条例及び水道事業の布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正	—	○	○	×	○	○×	可決
同意 4 秋財産区の財産区管理委員の選任同意	—	○	○	○	○	○	同意
同意 5 監査委員の選任同意	—	○	○	○	○	○	同意
報告 4 市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	—	○	○	○	○	○	承認
報告 5 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告
報告 6 変更契約の締結に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告

報告 5、6 については、報告のみで採決はありません。

◎代表質問 会派の代表が、6年度の施政方針や予算案大綱説明を問う

星川 博文 (とよかわ未来) 井川 郁恵 (公明党市議団)
安間 寛子 (日本共産党豊川市議団) 八木 月子 (清廉の会)

◎一般質問 市政全般の事務の執行状況や今後の方針を問う

柴田 輝明 「南海トラフ地震の被害想定及び対策」
松下 和司 「本市の道路整備の状況」
加藤 典子 「こども家庭センター」
北澤 伸道 「安心して暮らせる安全なまちづくり」
林 正子 「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」
中村 太治 「より良い学校環境の整備に向けて」
倉橋 英樹 「随意契約している事業等」
佐藤 郁恵 「安心して住める市営住宅と家賃補助制度の考え方、取り組み」「コミュニティバスの拡充とタクシー補助制度」
神谷 謙太郎 「国府小学校区の幹線道路における交通安全対策」「文化財の保存と活用」
野本 逸郎 「地域コミュニティの今後」

3日間
14人の
代表質問
一般質問

QRコードをスマートフォンなどで読み取るか、市議会ホームページの「インターネット議会中継」より、全ての内容を動画で視聴できます。

事業の進捗状況は？
課題は？
今後の見通しは？

①パノラマ撮影

パノラマエックス線撮影のこと。歯を含んだ顎の骨全体を撮影し、1枚の画像で全ての歯などの様子や上下顎骨を見ることができる。歯周病や虫歯の診断のほか、骨粗しょう症の予備診断などができる精度の高い撮影法。

②セグメント配信

ユーザーを属性や行動履歴などに基づいて分類し、それぞれに最適なメッセージやコンテンツを送信すること。

【問】 20歳と30歳の成人歯科健診の検査項目に、パノラマ撮影を導入することの効果は。
【答】 学校等で健診の機会がない若い世代がかかりつけ医を持つことにつながり、定期的に受診する人を増やすことになる。と考える。

【問】 20歳と30歳の成人歯科健診の検査項目に、パノラマ撮影を導入することの効果は。
【答】 LINEでのイベントの予約やセグメント配信等の運用を始める。また、マイナンバーカード等を活用し、書かない窓口を基本に市民サービスの向上や事務の効率化を図る。

【問】 児童クラブの待機児童の解消・抑制に向けた主な取り組みは。
【答】 定員の少ないクラブについて、移転による定員拡大を図るための予算を確保したほか、クラブ室の建設を考慮していくため、土地の地質に係る調査経費を計上した。



とよかわ未来代表
星川 博文



公明党市議団代表
井川 郁恵



ICTボランティアによるサポート

【問】 ヤングケアラー支援の今後の方針は。
【答】 支援体制の構築や関係機関における連携強化を図るため、当事者や家族、関係機関等とのパイプ役となるヤングケアラー・コーディネーターを1名配置し、対象世帯の把握や支援を進めていく。

【問】 結ネットの導入状況と課題への支援は。
【答】 185町内会のうち37町内会が参加し、約6300世帯、8000人が活用。役員に高齢者が多く、スマホ教室の開催や町内会ICTボランティアの協力により、技術面のサポートを行っている。

【問】 災害時の救護所等における看護師等の応援体制は。
【答】 6年2月に応急救護実技研修を開催。地域の看護力や救急救護力を向上させる研修会を継続して実施し、参加した看護職に、災害時に支援をいただける体制整備を進める。

③総合体育館の改修

6年度から7年度にかけて、休館を伴う大規模な改修を実施。レクアリーナは、6年7月から12月まで利用できない予定。

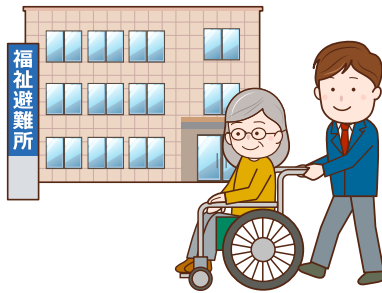


【問】大規模災害対策として、避難所の指定増や備蓄充足の考えは。

【答】指定避難所は市内に93カ所あり、約3万7千人を受け入れ可能。新規に増やす考えはない。備蓄は、約9800人を基準に、1日2食、3日分を保管。企業等と協定を締結し、

【問】小中学校体育館へのエアコン設置を、県や他市のように計画する考えは。

【答】管理諸室等での更新、特別教室への設置など、優先順位の高いものから整備を進めている。現在のところ、体育館への設置の考えに至っていない。



【問】国が求める障害者の福祉避難所への直接避難に係る状況は。

【答】障害者施設の協定締結福祉避難所は3カ所で定員も少なく、実現はすぐには難しい。個別避難計画の作成に当たり、日頃から利用している施設への直接避難を検討していく。

【問】公立保育所に導入するICTシステムの具体的な機能と導入スケジュールは。

【答】登降園管理機能、欠席連絡等を行うアプリ連絡機能、園だより等のお便り配信機能などがあり、7年2月頃には本格稼働したい。

【問】学校のプールの授業に係る取り組みは。

【答】モデル校で民間スイミングスクールを活用した授業を実施し、維持管理費の削減や教員の負担軽減を図る。

【問】職員の資質向上のための取り組みは。

【答】これまでの取り組みに加え、コンプライアンス研修を行う。



【問】被害想定は。

【答】揺れや急傾斜地の崩壊などによる全壊が2100棟、津波による全壊が14棟、火災による全壊が10棟で、死者123名、断水率96%、停電率89%を想定。応急活動のための重要な路線である緊急輸送道路は、沿岸部で

は津波、内陸部では橋の損傷により、通行に支障が出るものと想定。

【問】市民が確保しておくべき飲料水の量は。

【答】1人1日当たり3リットルの水を最低3日間分、常備に努めていただきたい。

【問】自治体間の相互応援協定の内容は。

【答】職員の派遣、資機材や食料の提供など。多くの応援が受け入れられる状況だが、被災状況により応援の到着に時間を要する場合もあるため、家庭に最低3日間、できれば1週間程度の備蓄品を用意するなど、自助を実践していただきたい。



6年度施政方針並びに
予算案大綱について

日本共産党豊川市議団代表
安間寛子



6年度施政方針並びに
予算案大綱について

清廉の会代表
八木月子



南海トラフ地震における
被害想定及び対策について

柴田輝明



④土木事業要望の改善

町内会からの要望の提出時期や件数の見直しなどを実施するもの。5年度を移行期間とし、6年度から本格実施する。



【問】国道・県道の改良工事に合わせ、接続する市道の改良工事に着手することはあるか。

【答】市道の改良等が必要な場合は、将来交通等を考慮し、接続部分は国・県が、必要に応じて市が関連箇所の工事を行っている。

【問】限られた予算の中で地域要望に応えるための取り組みは。

【答】事業規模が大きくなる場合は、複数年度に工事箇所を分割すること、地域要望に対応できるように取り組んでいる。また、国や県の補助金等を活用するなど、財源確保に努めている。

【問】土木事業要望の改善を生かした今後の取り組みは。

【答】これまで以上に、地域の意見を聴き、必要性などを十分に検討して事業化を進める。また、事業採択の有無は丁寧な説明に努め、改善を図っていく。

⑤サポートプラン

支援を要する子どもや妊産婦等への支援計画のこと。作成の対象者は、母子や乳幼児の心身の状態により、健康の保持・増進に関する支援が必要な方や、要保護児童、要支援児童とその保護者、特定妊婦など。子どもや保護者との面談の場などにおいて協働で作成すること、当事者と共有することが重要。



【問】設置の意義について、市の認識は。

【答】相談窓口の集約による母子保健と児童福祉の連携、サポートプラン作成を通じた対応の一本化により、相談体制強化につながる。

【問】課題への対応は。

【答】福祉部門との情報連携のためのデジタ

【問】今後、検討や調整が必要な業務は。

【答】家庭児童相談室は、教育分野との連携強化のため、子育て支援センターからの移管を検討している。また、不登校等の対応、オンライン相談、SNS相談の検討などを進める。

【問】設置に関する主なスケジュールは。

【答】6年4月1日に設置。組織体制や設置場所が一体化した設置は、総合保健センターの開設に合わせる予定。

⑥仕掛学

つい行動したくなるような仕掛けにより、人の行動を良いほうに向ける学問のこと。

市の自転車盗防止対策としては、利用者の多い駅に未施錠で置いてある自転車のハンドルに「盗難追跡対象」などと記載されたタグを取り付け、盗難防止とともに、鍵掛けの啓発を図っている。

【問】刑法犯認知件数が最多である自転車盗を防ぐための対策は。

【答】仕掛学を活用した自転車盗防止対策を実施。また、防犯啓発パトロールを強化した。

【問】特殊詐欺を防止するための取り組みは。

【答】対策装置購入費補助事業を65歳以上に

実施中。周知啓発を徹底し、普及促進を図る。

【問】防犯ボランティア団体の会員数が減少している要因は。

【答】会員の高齢化や定年延長制度の導入などが要因と考えている。

【問】会員数の減少を止める取り組みは。

【答】補助金の内容のホームページ等での周知に加え、各団体では、会員の募集チラシの作成や勧誘を行っている。

【問】自転車乗車用ヘルメット着用促進事業の今後の計画は。

【答】6年度から8年度は、補助対象の年齢制限を撤廃し、全年齢に拡大する予定。



松 下 和 司



道路整備の状況について



加 藤 典 子



こども家庭センターについて



北 澤 伸 道



安心して暮らせる安全なまちづくりについて

⑦重要土地等調査法

自衛隊の施設など、重要施設の機能の阻害を防止するため、周辺の区域のうち一定のものを「注視区域」「特別注視区域」に指定し、調査、規制等の措置を講じることを定めた法律。



【問】豊川駐屯地周辺の注視区域に含まれる世帯数は。

【答】国のホームページには112の町字が掲載されており、およそ1万2千世帯。

【問】国から情報の提供を求められた場合、市が協力する内容や範囲は。

【答】国が行う土地利用状況調査は、不動産登記簿を中心に実施されるが、必要がある場合に限り、土地等の利用者その他関係者の氏名、住所、本籍等の情報提供などをするものと定められている。

【問】国に対し、住民説明会の開催や、ガイドラインの作成等を要望する考えは。

【答】前者は、ホームページ等による周知や、コールセンターにより質問等に対応できることから実施は考えていないとのこと。後者も、国が法に則って実施している制度であるため、動向を注視していく。



【問】一人当たりの年間平均貸し出し数は。

【答】小学生は25冊程度、中学生は4冊程度。

【問】図書室に使われる予算の仕組みと、一人当たりの予算額は。

【答】全体の予算額は、小学校800万円、中学校810万円で、学級数等に応じて各学校

に配当している。児童生徒一人当たりでは、小学校780円程度、中学校1500円程度。

【問】現場から、小学校は予算面でかつつになつていくとの声がある。貸し出し数が中学校の6倍以上ある小学校の予算が中学校より少ない現状で、予算措置を含め、より良い環境整備をする考えは。

【答】特に小学校の図書室の重要性は日々増している認識している。今後の予算措置等も含め、現場の声をしっかりと受け止め、より良い環境整備に向けて改善できるよう、しっかりと検討していく。



市が発行している暮らしの便利帳

【問】4年度のシルバー人材センターと福祉団体への発注件数は。

【答】シルバー人材センターが311件、福祉団体等が8件。

【問】福祉団体のほうが、雇用の創出や社会参加促進の手助けなどが必要な状況だと思うが、福祉団体への発注

を今以上にできないか。

【答】障害者就労施設等から調達可能な物品等は、優先調達するように周知を徹底したい。

【問】暮らしの便利帳の契約方法は。

【答】暮らしの便利帳の共同発行に関する協定書により協定を締結し、作成している。

【問】公募などで実施している自治体もある。公募する理由は。

【答】業務の遂行体制、発行実績、デザイン性及び公平性など。

【問】広告収入がある事業のため、公募などをするべきではないか。

【答】次回発行時には、公募も含めて検討する。



重要土地等調査法について

林 まさ子

正子



小中学校の図書室について

中村 太治

太治



随意契約している事業等について

倉下 英樹

英樹





【問】改訂版住宅マスタープランにある、民間ストックを活用した市営住宅の適正供給の検討の具体的な内容は、

【答】社会情勢や環境の変化などにより、市営住宅が急激に不足した場合に、民間アパート等を代替にできないか検討するもの。

【問】一部の住宅棟の廃止方針は、空き部屋が多いこと等が理由となっているが、入居条件を緩和する考えは。

【答】将来的に必要な戸数などを考慮し、廃止の方針としている。また、入居収入基準額の裁量措置拡大は、現在でも子育て世帯等で行っているが、継続的に検討していく。

【問】コミュニティバスの改善に向けた今後の考え方は。

【答】アンケート調査などによる利用者等からの要望について、6年度から2カ年で行うバス運行ルート再編に反映していく。



国府駅前交差点

【問】国府駅前交差点における横断歩道橋等の整備の進捗状況は。

【答】国によると、5年12月までに用地取得のめどが立った。また、横断歩道橋の設計やボーリング調査を5年度から実施しており、6年夏頃の設計完了を目指すとのこと。

【問】横断歩道橋の整備に係る国の予定は。

【答】6年度中に着工予定。設置に2～3年を要すると聞いている。

【問】三河国府跡の保存に係る今後の予定は。

【答】6年度から公有地化を進め、保存と活用のための計画を策定。その後、発掘調査を実施し、整備委員会を設置して方針を定め、史跡公園として整備する。

【問】文化財保護行政に大切なことは。

【答】所有者や関係団体等と連携し、課題を解決する前向きな努力。職員は、地道な作業をいとわず、理想を持って未来につなげること。



【問】町内会をはじめ、NPOやボランティアなど、様々な主体間の連携についての考えは。

【答】企業等の資金面の支援により、地域住民団体との連携が広がると考える。市は、応援事業所制度を開設し、サービスの提供や財政面での負担軽減に取り

組んでいるほか、企業等と共同で事業を実施する地域コミュニティに補助金を交付する等多様な主体間での連携に取り組んでいる。今後も、これら支援の活用を周知啓発していく。

【問】町内会役員の負担軽減に係る具体策は。

【答】市が依頼する組回覧、審議会等に推薦する委員及び会議等への出席回数状況を調査し、削減に対する条件を定め庁内プロジェクトチームで審査する。また、町内会関係の継続きは、ICTの活用により、支所でも可能な限り事務処理が完結するよう図っていく。



安心して住める市営住宅の 考え方について

佐藤 郁恵



幹線道路における交通安全対策、 文化財の保存と活用について

神谷 謙太郎



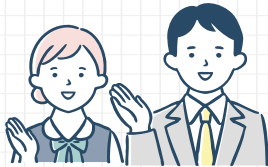
地域コミュニティの 今後について

野本 逸郎



Q 委員会とは？

A 議員全員が参集する本会議の下審査機関として、専門的・能率的な審査や、重要な事柄についての調査をするための会議です。



常任委員会

部門別に、本会議から付託された議案や送付された陳情の審査、所管する事項の調査などを行う委員会です。以下の4つの委員会があります。

- 総務委員会：危機管理課、企画部、総務部、財務部、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項に関すること
- 福祉委員会：福祉部、子ども健康部、市民病院に関すること
- 市民文教委員会：市民部、教育委員会に関すること
- 産業建設委員会：産業環境部、建設部、都市整備部、上下水道部に関すること

特別委員会

常任委員会とは別に、市の重要な課題など特定の事柄について、専門的に審査や調査を行う委員会です。政策課題調査特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会があります。

こんなことを聞きました

委員会で行った調査について、主な質疑・答弁を掲載します。

市民と行政が一体となって取り組むまちづくりの方針を策定

政策課題調査特別委員会

2月19日

第7次総合計画策定方針（案）

第7次総合計画策定方針（案）について説明を受けました。

主な質疑・答弁は次とおりです。

【問】第6次総合計画の策定時には、まちづくり中学生会議が行われたが、今回代わりに若者ワークショップを位置付けた理由は。

【答】より多くの子供の意見を聴くため、小学5年・中学2年にアンケートを行うが、高校生や大学生世代を対象にワークショップを開催し、就職や進学などに伴い自身の居住地が左右される年齢層の生の声を聴きたいと考えた。

【問】平成23年の改正地方自治法の施行により、総合計画の策定義務がなくなったが、廃止や代替など、他の先進事例は検討したのか。

【答】廃止などを念頭に置いた調査はしていない。10年先を見据えた未来像や、その実現に必要な目標、施策等を定める総合計画は、一貫した方向性によるまちづくりを計画的に推し進めるために必要かつ重要と考え、策定するもの。

9年度の工事着手に向け、着実に事業を進める

市民文教委員会

3月11日

所管事務調査

小坂井中学校校舎改築等基本計画（案）

小坂井中学校校舎改築等基本計画（案）について説明を受けました。

主な質疑・答弁は次とおりです。

【問】全棟建て替えとした理由は。

【答】主な理由としては、建物の老朽化が進行し、全体的な改善が求められており、さらに、屋内運動場は校舎側の敷地内への移転が必要だが、建て替え対象でない校舎を残した配置が困難であることなどがある。一番の理由は、生徒に負担の少ない改築計画にする点を重視し、最も工事期間が短い上に、引越越し回数が少なく、安全に工事を行うことができたためである。

【問】生徒や教員、地域住民が利用しやすい施設とするため、バリアフリー化などの設計の進め方は。

【答】学校は災害時の避難所としての役割などもあるため、設計においては、関係法令や文部科学省の学校施設整備指針などに準じた計画とすることや、公施設等の整備事例を参考にすることで進めていく。



2月	6日	市民文教委員會
2月	9日	議會協議會
3月	8日	總務委員會
3月	11日	產業建設委員會
4月	1日	政策課題調查特別委員會
5月	10日	市民文教委員會



15 議会だより No.209

令和6年 第2回定例会

次の定例会の
予定だリン☆



会期日程予定

6月	4日(火)	開会・議案説明	13時30分	📢
6月	7日(金)	一般質問	10時	📢
6月	10日(月)	一般質問	10時	📢
6月	11日(火)	一般質問	10時	📢
6月	13日(木)	議案付託・一部採決	13時30分	📢
6月	17日(月)	常任委員会(議案審査)	10時	
6月	18日(火)	常任委員会(議案審査)	10時	
6月	20日(木)	討論・採決・閉会	13時30分	📢

📢マークの日はライブ中継を配信しています。
日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

議会は傍聴できます

市議会の本会議や委員会
は、どなたでも傍聴することが
できます。

会議の開催日をご確認の上、
市役所本庁舎3階の議会事務局
までお越しください。



議会を動画で ご覧いただけます

本会議は、インターネットで
ライブ中継・録画配信を行って
います。

また、本会議は、本庁舎1階
のロビーで生中継します。

インターネットの
配信はこちらから📺



市議会公式 SNS

議長公務の様子や
会議の内容などを
お届けしています📺

Instagram



Facebook



議会だより編集委員会

◎委員長 ○副委員長



柴田 輝明、安間 寛子、八木 月子、神谷 謙太郎
◎中川 雅之、○鈴木 佳孝



スマートフォンなどへ、豊川市議会
だよりを配信しています。

📱 二次元コードからアクセスできます。

広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

相続や不動産のことでお悩みの方！
お気軽にお電話ください。

名義変更
したいけど...
登記って
なんだろう？

適宜の方が
いいのかな？



司法書士・土地家屋調査士・行政書士
古谷合同事務所
豊川市諏訪2丁目319番地
TEL 0533-85-1833



社会福祉法人 **順明会**

えつ **笑都のリラ**

利用者だけでなく家族に寄り添うデイサービス
手芸、陶芸やウッドバーニングなど
多彩なアクティビティ

お気軽に
お電話ください

☎(0533)84-0611
豊川市野口町道下68番地

発行／豊川市議会 編集／議会だより編集委員会

お問い合わせ先／豊川市議会事務局

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地 電話0533-89-2150

豊川市のホームページで
「議会だより」がご覧になれます

[豊川市議会だより](#) [検索](#)